

教科 (科目)	数学 ( 数学 I )	単位数	2単位	学科・学年・コース	2学年 (商業科)
使用教科書	東京書籍 新編数学I				
副教材等	東京書籍 ニューサポート数学I 東京書籍 データの分析 ワークノート 改訂版				

## 1 学習目標

三角比, 集合と論理, データの分析について理解させ, 基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り, それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに, 数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

## 2 指導の重点

- ・ 直角三角形における三角比の意味および図形の計量の基本的な性質について理解し, 角の大きさなどを用いた計量の有用性を認識するとともに, それらを活用できるようにします。
- ・ 図表示などを用いて集合についての基本的な事項を理解し, それらを命題などの考察に生かすことができるようにします。
- ・ 統計の用語の意味やその扱いについて理解させるとともに, さまざまな資料を収集, 整理しながらデータの相関などを把握し説明できるようにします。

## 3 指導計画

月	単元名	教材	学習活動 (指導内容)	時間	評価方法
4	課題考査	・教科書	・ 直角三角形の辺の比として定義される三角比 ( $\sin A$ , $\cos A$ , $\tan A$ ) について理解する。	5	・ 授業の取組 ・ 課題テスト ・ 課題提出
	4章 図形と計量 1節 鋭角の三角比	・プリント ・ニューサポート			
5	4章 図形と計量 1節 鋭角の三角比	・教科書 ・プリント ・ニューサポート	・ 三角比を利用した距離や長さの求め方を学習する。	2	・ 授業の取組 ・ 定期テスト ・ 課題提出
	1学期中間考査			1	
	4章 図形と計量 2節 三角比の拡張	・教科書 ・プリント ・ニューサポート	・ 鈍角などの拡張された三角比について理解する。	4	・ 授業の取組 ・ 定期テスト ・ 課題提出
6	4章 図形と計量 2節 三角比の拡張 課題学習	・教科書 ・プリント ・ニューサポート	・ 鈍角などの拡張された三角比について理解する。 ・ 三角比の学習を踏まえ, 傾斜のある道を緩やかに進む方法について検証する。	6	・ 授業の取組 ・ 定期テスト ・ 課題提出
	1学期期末考査			1	
7	4章 図形と計量 3節 三角形への応用	・教科書 ・プリント ・ニューサポート	・ 正弦定理や余弦定理を用いて距離や長さ, 角度の大きさの求め方を学習する。	7	・ 授業の取組 ・ 定期テスト ・ 課題提出
8	4章 図形と計量 3節 三角形への応用	・教科書 ・プリント ・ニューサポート	・ 余弦定理を用いて距離や長さ, 角度の大きさの求め方を学習する。	2	・ 授業の取組 ・ 課題テスト ・ 課題提出
9	4章 図形と計量 3節 三角形への応用	・教科書 ・プリント ・ニューサポート	・ 正弦定理や余弦定理を用いて距離や長さ, 角度の大きさの求め方を学習する。 ・ 正弦を用いて三角形の面積を求められるようにする。	8	・ 授業の取組 ・ 定期テスト ・ 課題提出
10	4章 図形と計量 3節 三角形への応用	・教科書 ・プリント ・ニューサポート	・ 正弦を用いて三角形の面積を求められるようにする。	2	・ 授業の取組 ・ 定期テスト ・ 課題提出
	2学期中間考査			1	
	2章 集合と論証 1節 集合	・教科書 ・プリント ・ニューサポート	・ 部分集合, 全体集合, 補集合についてベン図を用いて理解する。	3	・ 授業の取組 ・ 定期テスト ・ 課題提出

11	2章 集合と論証 1節 集合 2節 命題と論証	・教科書 ・プリント ・ニューサポート	・共通部分と和集合を、ベン図を用いて理解する。 ・命題と集合の関係について理解し、命題の真偽を調べる。・必要条件・十分条件について理解する。	7	・授業の取組 ・定期テスト ・課題提出
	2学期期末考査			1	
12	5章 データの分析 1節 データの整理と分析	・教科書 ・プリント ・ニューサポート	・中学で学んだ平均値、中央値、最頻値などを復習し、データを整理する。	5	・授業の取組 ・定期テスト ・課題提出
1	5章 データの分析 1節 データの整理と分析	・教科書 ・プリント ・ニューサポート	・データの散らばり程度を表す値の求め方を学習し、理解する。	6	・授業の取組 ・定期テスト ・課題提出
2	5章 データの分析 2節 データの相関	・教科書 ・プリント ・ニューサポート	・2つの変量の組を調べて相互の関係を理解する。	5	・授業の取組 ・定期テスト ・課題提出
	学年末考査			1	
	5章 データの分析 2節 データの相関	・教科書 ・プリント ・ニューサポート	・データの分析の基本問題、応用問題を解く。	1	・授業の取組 ・課題提出
3	5章 データの分析 2節 データの相関	・教科書 ・プリント ・ニューサポート	・データの分析の基本問題、応用問題を解く。	2	・授業の取組 ・課題提出

計 70 時間 (50 分授業)

#### 4 課題・提出物等

- ・授業用のノート提出日を、各定期考査終了後に設定します。
- ・各定期考査時に対策プリントを配付します。考査後に提出となります。
- ・夏季休業中、冬季休業中、春季休業中に課題を出します。休業後に提出となります。

#### 5 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。			
(関心・意欲・態度)	(思考・判断・表現) (技能)		(知識・理解)
関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	知識・理解
・数学に関心を持ち、数学のよさを認識しそれらを積極的に活用して判断しようとしている。	・数学的に考察し表現するとともに、思考の過程を振り返り多面的、発展的に考えると、いった、数学的な見方や考え方を身につけている。	・数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身につけている。	・数学における基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、知識を身につけている。
以上の観点を踏まえ、 ・授業への取組 (授業態度、授業への出席や学習活動への参加状況、授業用ノートの内容、など) ・課題等の内容や提出状況 ・定期テスト、課題テスト などから、総合的に評価します。			

#### 6 担当者からの一言

1年生からの継続で数学Iを学習します。新しい用語・記号などもでてきて、少し内容が難しくなりますが、授業をしっかり受けるとともに、わからないところは積極的に質問して解消しましょう。

(担当: )